法　務

再審による無罪判決の公示

湯本篤志（住所岡山県赤磐市南方三六六番地、地方公務員、昭和三〇年一月一日生）に対して、「平成二〇年三月二八日午後七時五〇分ころ、普通乗用自動車を運転中、自動車運転上の注意義務を怠った過失により、岡山市（現同市北区）弓之町一五番二〇号先の交差点の出口にある自転車横断帯上を進行してきた石村正儀（当時三五年）運転の自転車前部に自車左側後部を衝突させて、同人に左膝打撲等の傷害を負わせた。」との事実につき、略式命令（罰金二五万円）が確定していたが、再審の結果、犯罪の証明がなかったので、平成二一年一二月一七日無罪の言渡しをした。

岡山簡易裁判所

運　輸

海事補佐人の登録、登録抹消

海事補佐人の登録及び登録抹消を次のとおりしたから、海難審判法施行規則（昭和二十三年運輸省令第八号）第三十条の規定により公示する。

平成二十二年一月二十一日

海難審判所所長　山田豊三郎

登録

登録番号	氏名	登録年月日
二二二〇九	須長三郎	二二・一〇・二二
二二二一〇	菅原浩史	〃　二二・一二・二四
二二二一一	小野直樹	〃　〃　・〃

登録抹消

登録番号	氏名	抹消年月日	事由
一五三一	増本義生	二二・一〇・一四	申請

国土調査法に基づく国土調査と同一の効果があるものとしての指定の公告

国土調査法（昭和二十六年法律第百八十号）第十九条第五項の規定により、国土調査以外の測量及び同条第二項によって認証された次の地図及び簿冊を、同一の効果があるものとして平成二十二年一月八日付けをもって指定したので、国土調査法施行令（昭和二十七年政令第五十九号）第十一条の規定により公告する。

平成二十二年一月二十一日

国土交通大臣　前原　誠司

地図及び簿冊の名称	行政機関の名称及び測量又は調査を行った者の名称
確定図及び調査簿地区画整理事業地区	都市再生機構独立行政法人

資　料

平成21年11月中国際収支状況（速報）

財務省

（単位：億円、%）

項目	11月	前月	前年同月
貿易・サービス収支	4,395	6,183	−1,420
（対前年同月比）	（—）	（—）	（—）
貿易収支	4,906	9,490	−922
（対前年同月比）	（—）	（594.7）	（—）
輸出	47,044	49,657	50,580
（対前年同月比）	（−7.0）	（−24.6）	（−26.5）
輸入	42,138	40,166	51,502
（対前年同月比）	（−18.2）	（−37.7）	（−13.8）
サービス収支	−512	−3,307	−498
所得収支	7,328	8,465	8,453
経常移転収支	−693	−671	−797
経常収支	11,030	13,976	6,236
（対前年同月比）	（76.9）	（42.7）	（−63.4）
投資収支	−11,237	−113	−21,869
直接投資	−4,644	−7,216	−5,720
証券投資	−29,588	66,189	−52,976
（証券貸借取引を除く）	（−34,998）	（25,683）	（−62,043）
金融派生商品	3,098	1,803	1,231
その他投資	19,896	−60,890	35,597
（証券貸借取引を除く）	（25,306）	（−20,953）	（44,340）
その他資本収支	−562	−444	−255
資本収支	−11,799	−557	−22,124
外貨準備増（−）減	−2,404	−1,376	−3,523
誤差脱漏	3,174	−12,044	19,411

（備考）　①　四捨五入のため、合計に合わないことがある。
②　資本収支及び外貨準備増減の（−）は資本の流出（資産の増加、負債の減少）を示す。

平成21年7～9月中国際収支状況（確報）

財務省

（単位：億円、%）

項目	7月	8月	9月	7～9月
貿易・サービス収支	1,515	1,922	5,718	9,155
（対前年同月〈期〉比）	（81.0）	（—）	（240.9）	（—）
貿易収支	4,361	3,021	6,049	13,432
（対前年同月〈期〉比）	（41.9）	（—）	（88.9）	（176.2）
輸出	45,408	42,325	47,864	135,598
（対前年同月〈期〉比）	（−37.7）	（−37.0）	（−31.9）	（−35.5）
輸入	41,047	39,304	41,814	122,166
（対前年同月〈期〉比）	（−41.2）	（−42.7）	（−37.7）	（−40.5）
サービス収支	−2,847	−1,099	−332	−4,277
所得収支	12,415	10,605	10,794	33,814
経常移転収支	−638	−698	−745	−2,081
経常収支	13,292	11,829	15,767	40,887
（対前年同月〈期〉比）	（−15.3）	（11.5）	（0.8）	（−2.5）
投資収支	−13,972	8,736	−20,988	−26,225
直接投資	−7,564	−3,558	−6,844	−17,966
証券投資	17,591	−16,590	−57,329	−56,328
（証券貸借取引を除く）	（13,760）	（−9,611）	（−34,079）	（−29,930）
金融派生商品	1,034	1,296	−548	1,782
その他投資	−25,034	27,588	43,734	46,287
（証券貸借取引を除く）	（−21,514）	（20,603）	（20,485）	（19,574）
その他資本収支	−1,209	−518	−124	−1,851
資本収支	−15,181	8,218	−21,113	−28,076
外貨準備増（−）減	1,373	−15,836	−2,273	−16,736
誤差脱漏	517	−4,211	7,619	3,925

（備考）　①　四捨五入のため、合計に合わないことがある。
②　資本収支及び外貨準備増減の（−）は資本の流出（資産の増加、負債の減少）を示す。